本草綱目紀聞

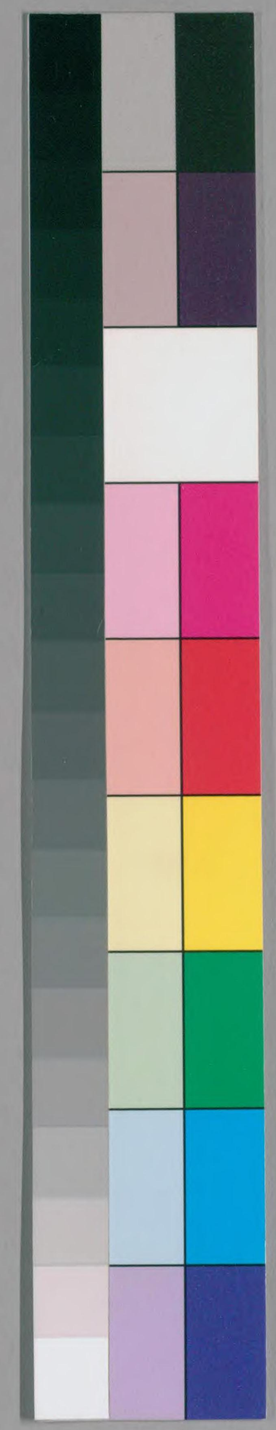
濕草類

水谷豊文著　神谷三圭手写

彩色圖入

六冊

Honzō Komoku Kibun
Part 3



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

Honzō Kōmoku Kibun
vol. 7

W391
21

壹

綱目啓原
卷十二
一

九

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

W 391
21

菊　一
附對盧　四
夏臺　七
青蒿　十
角蒿　十三
陰地蕨　十六
薺蒜　十九

野菊　二十三
著　二十五
千年艾　二十八
黃花蒿　三十
蘆蒿　三十三
牡蒿　三十六
鼇蒜　三十九

菴蘭　四十二
艾　四十五
茵蔯蒿　四十八
白蒿　五十一
馬先蒿　五十四
九牛草　五十八

書
2.3.-8
国会図

89W87969

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

キク
カラヨモギ
アキノノハナ
ヨハヒグサ
チギリグサ
タキモノグサ
ニサリグサ
カタミグサ
アキクサノハナ
アツカイグサ 以上古歌

ヲトメ
クサノアルジ
アキナグサ
モヽヨグサ
ヲキナグサ
コガ子グサ
ナガツキグサ
ヤヽヒグサ
カワラヲハギ 和名抄

アキノベノハナ
チヨヒグサ
ノコリグサ
メテリグサ
チヨグサ
ホヽミグサ
アキノハナ
イナテグサ

ニーテルブルーム

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

甘菊 一名 種杏仙方
重英 同上
冷香 同上
九華 瑯琊代醉
笑靨金 農耕録
貞芳 同上
花 一名 尺牘發凡
霜傑 同上
壽客 典籍便覽
延壽客 先生事物緒珠
黃花 靈鬼志
女節花
菊 釋名 節華 本經
女莖 同上
傳延年 同上
陰成 別録
金英 本草滙
凉萬菜 救荒本草
朱嬴 同上
陰成生 宛委餘編
禽華 典籍便覽
隱逸花 撫州府志
東籬客 花鳥爭奇
黃花 同上
金翹 同上
金盌不壞主 同上
女節 別録
日精 同上
治癰 爾雅
周盈 同上
家菊 劉蒙菊譜
名秋 群芳譜
傳公 同上
長生草 物理小識
延年 同上
拒霜 通雅 木芙蓉ト同名
佳友 事物異名
帝女花 同上
黃鈿 蘇氏韻輯
配妃 同上
女華 同上
更生 同上
金蓋 綱目

輔仁 女節
傳延年
神華 子也
盧 已上諸名花
生嬰 炭也
白菊 花白
朱嬴 尚景注 大清經
更生
陰成 楊玄操
長生 根名也 已上大清經
菊花者月精也 大清經
扶公 華也 已上神仙服餌方
周成 蓬也 大清經
傳公 雜要訣
周盈
神精 子也
女莖 同上
日華 華也
菊華者天精也 范注方

菊花種類多シ大抵二品ニ分ツ茶食ニ用ル菊ト花ヲ賞スル菊トナリ素用ノ菊ハ甘菊ナリ本草ニ說トコロハ此モノヲ指スナリ甘菊ハ元来色ノ黄白ニ拘ハラズ味甘キ物ヲ用ユ然レドモ今ハ李邨ニ傳ヘ栽ル者ハ皆黄色ナリ和名アマギノ又料理ギクトモ九月ニ花ヲ開ク大サ寸許或ハ寸餘瓣ハ常菊ト同ジカラズ細筒多ク重テ心ナシ變ジテ瓣ト ナレバ黄色淡クナリテ中ニ小心アリ此菊花葉共ニ苦味ナクシテ食料ニ充ツベシ故ニリヤクギクトモ此花茎用ニ良トス今茶舗ノ菊花ハ

奥州仙台ヨリ出ス常ノ黄菊ニメ味苦シ又夏菊ヲ用ユル人モアレド宜シカラズ

花ヲ賞スル菊ニハ春夏秋冬ノ別アリ皆花開ノ時ヲ以テ名ク其冬菊ハ即寒菊ナリ漏蘆ノ條ニ單葉寒菊ノ名アリ秋後花サク葉ニ洒ヲ浇ゲバ霜ヲ蒙テ紅紫色深テ美ナリ唐山ニテ賞スル秋菊ハ今ノ中菊ニシテ本邦ニ賞スル大菊ニハアラズ范成大劉蒙史正志等ノ菊譜及花史左編群芳譜秘傳花鏡ニ詳ニ載ス和書ニテハ菊經ニ詳ナリ

國藥須知 主治眼目湯液方ニ多ク用ユ効アリ

菊葉主治腹脹心痛嘔吐ニ宜シ心下痞滿ニ用ユ

ソガギク黄菊ノ一名ナリ　黄花菊ノ一名ナリ　蒙恠ニ楊寶黄雀唯食黄花百餘日毛羽成

大和考 萬葉集ニ菊ヲ咏セスト云ヘド萬葉集ニハ名ヲ異ル菊ナキニアラズ又古歌ニ詠スル名ハ多アルナリ范支能ハ范成大ナリ白色ノモノニ味甘モノアリ甘菊ハ必重瓣ナリツヽサキ上品心アルハ下品ナリ

菊花大和ヨリ出ル一斤價四錢ヲ許ヲ許

菊ノ下葉枯上ラヌ様ニスルニハ葉ニ朱ヲ點スルナリ

信州ヨリ出ルモノ二百三十文一斤價二錢ヲ八

陰門腫痛ニ菊苗研泥和　湯洗

癬菊葉研極干少入付

ゼニヅタニ菊葉ヲ等分塗付ル

赤菊花赤帶下白菊花白帶下

癬菊葉搗爛敷

癜瘾菊葉牡蛎ヲ末ニ服　風熱眼暈烏髮

白禿菊ヲ煎洗大黄一兩苦辛二ヲ入ヲ多ク入ヲ多ク麻油ニ塩少入付ル

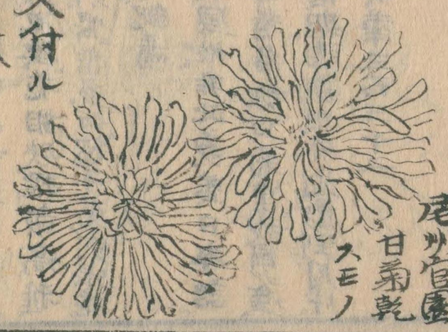
白禿菊葉ハコベミヅバ生汁調敷或倶霜菊葉汁ニテ敷

白禿菊葉霜香油調敷　耳腫塞菊根葉搗汁敷

ニモヤケ寒ニ菊花酒ニテ煎ジ糟ヲ去ハトノ羽ヲ以テ付ル五六日ノ内

カニソレカブレ菊葉大黄搗汁調石灰塗

ヲユゼノサヽタルニ菊葉ヲ塩ニテモミ付ル



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

花總數三十有五品以品視之覽花之高下以花視之可以知品之得失臭列之如左

新羅第二

新羅一名王梅一名倭菊或云出海外國中開以九月末千葉純白長蕊捐次而花葉尖薄鮮明瑩徹如瓊瑤然花始開時中有青黃細葉如花蕊之狀盛開之後細葉舒展漸見其蕊焉枝正紫色帶青支股而小凡菊類多大闊而此花之葉多為五出如人之有支股也與花相映標韻高雅似非尋常之比也然今觀諸菊開頭枝葉有多少繁簡之失如桃花菊則脈葉多如蛛子菊則脈花繁此菊一枝多開一花雖有旁枝亦少雙頭並開者正秦獨占之意故詳紀焉

今按菊譜以白菊為出海外名倭菊者是也又謂新羅則似出新羅國然非此義蓋日本語白曰之良與新羅音近故謂新羅菊亦白菊之義也自古和歌詠菊者多詠白菊重我國之產旦色尚白也中國白菊詩少許棠白菊詩曰所尚雪霜姿非關落帽期香飄風外別影到月中疑疑在林間繁類詩作開當露冷時入閒稀有此自古乃無詩見文苑英華三百三十二

右菊譜已下之文見於下見林異稱日本傳

アマキノ　リヤウリギクノ　クスリキノ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

ヒンギク
カサギク 豫州
滿天星 群芳譜

一莖多枝ニメ花繁密
傘ヲ開クガ如シ
是數次心ヲ摘去テ
多枝ナラシメテ花多キナリ

セニリンギク

アメガレタ 土州

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

フジロギク　サニセウギク

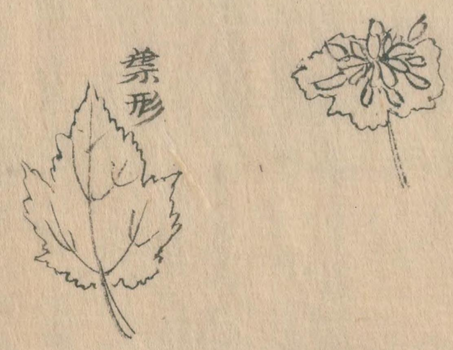
秋菊ノ一種ナリ

山椒ノ氣アリ花ノ形袋ニ似タリ紫紅重弁辛

花ノ周邊一葩ニメ無切内ノ總弁ヲ包テ生ス

花既ニ敷開則袋ノ一方破下ニ巻カヘリ内弁

開中心黄色ノ花筒サキ大サ銭ノ如シ花味微



菊ノ作リ様ハ扇造リ帚造リ色々アリ曲サルハ早ク梢ヲ切テ枝ヲ

ナセ五六月迄ハ切テヨシ夫ヨリ一枝ニ花一ツ著枝蕾ハツミ去是ハ壽作

リナリ。又根ヲ曲テ作ニハ盤ヲ土ヘフセ竹ノ枝ヲ以テ挟土ヘサシ込サナ

リ是ハ扇作リナリ。又大菊ナドハ四五月比雨天ノ節勢ヨキ梢又幹ヲ管

ニ切テ肥土ヘ挿根ヲ生メ人糞汁ヲ薄ク肥テ花大ニ咲。夏菊

ハ八月根ヲ分テ植ルヨシ。実ヲ蒔ハ春多後ニ蒔ベシ。菊ハ三月ヨリ

五月迄ナリ辰巳ノ時ニ出テ盛ヲ吸蕾ヲ吸ベシ。ヨムシハ入梅頃ヨリ生ズルアリ

アリ七夕ハタバコ汁ニテ洗灰ヲスリカケ置ケバヨシタダシ物ニ食用トナル。菊葉アクニテユデヨクアクヲ出シ

吸ハ四ツ時トハ八ツ時頃ナリ其時見テトル。菊実蒔ハ二月十二日ニ蒔苗ヲ

植分ルモ其通リ大ナルハアシ、小ナルトリ分植ル春早ク植ルヨシ苗ヲ

植ルニスグニ其場デ花サカセル所ニ植ベシ折々植カヘルハアシ、

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

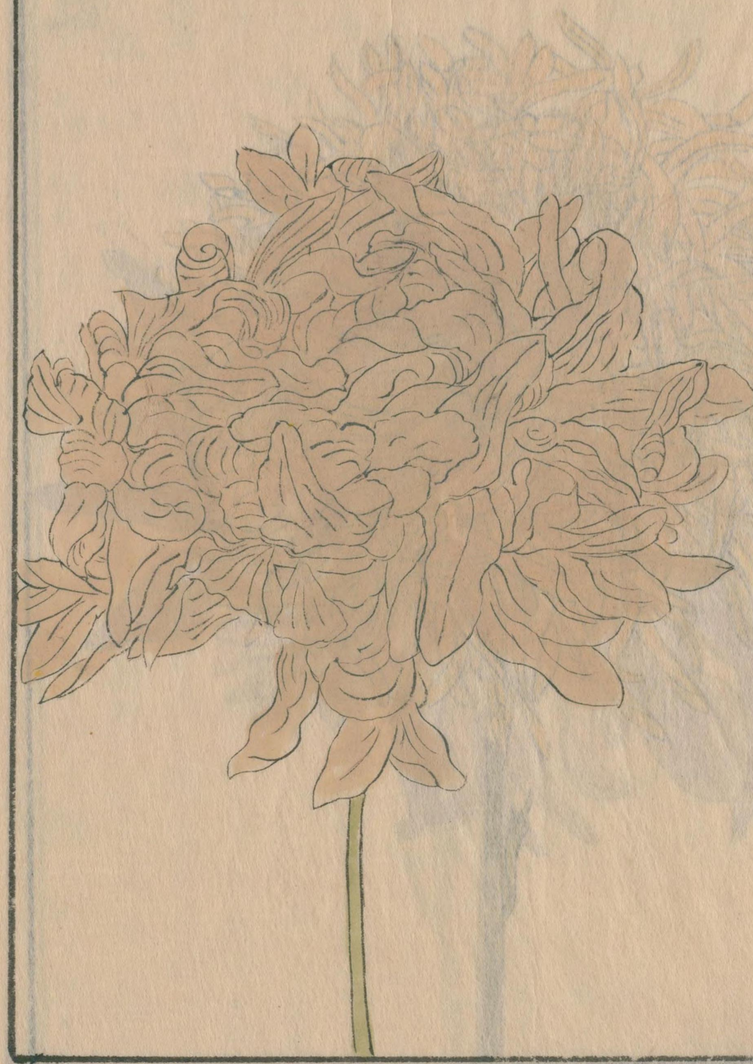
ガラス使用

明ケ烏

野ぢぎく

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

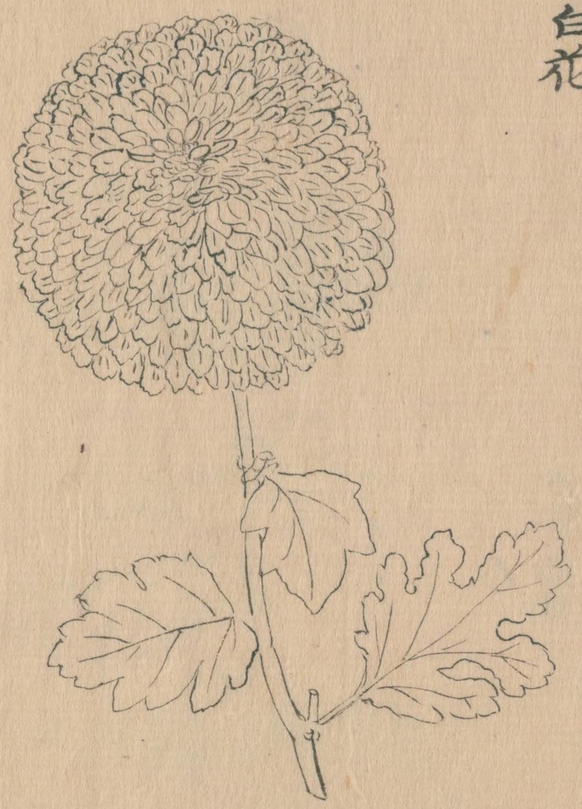
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ゴモニギク　白花



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

黄八重寒菊 江戸

大雪前後

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

アカミギク　白

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

京都ニテホカゼギト呼葉面緑背白色
花小翻開セズ 相州浦賀及
江ノ島ニ自生アリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

ミホギク

花立冬前ヨリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

イハギク
ミモカヅキ
ハヘギク

大リンアリ
中リンラ大坂イハギクトモ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

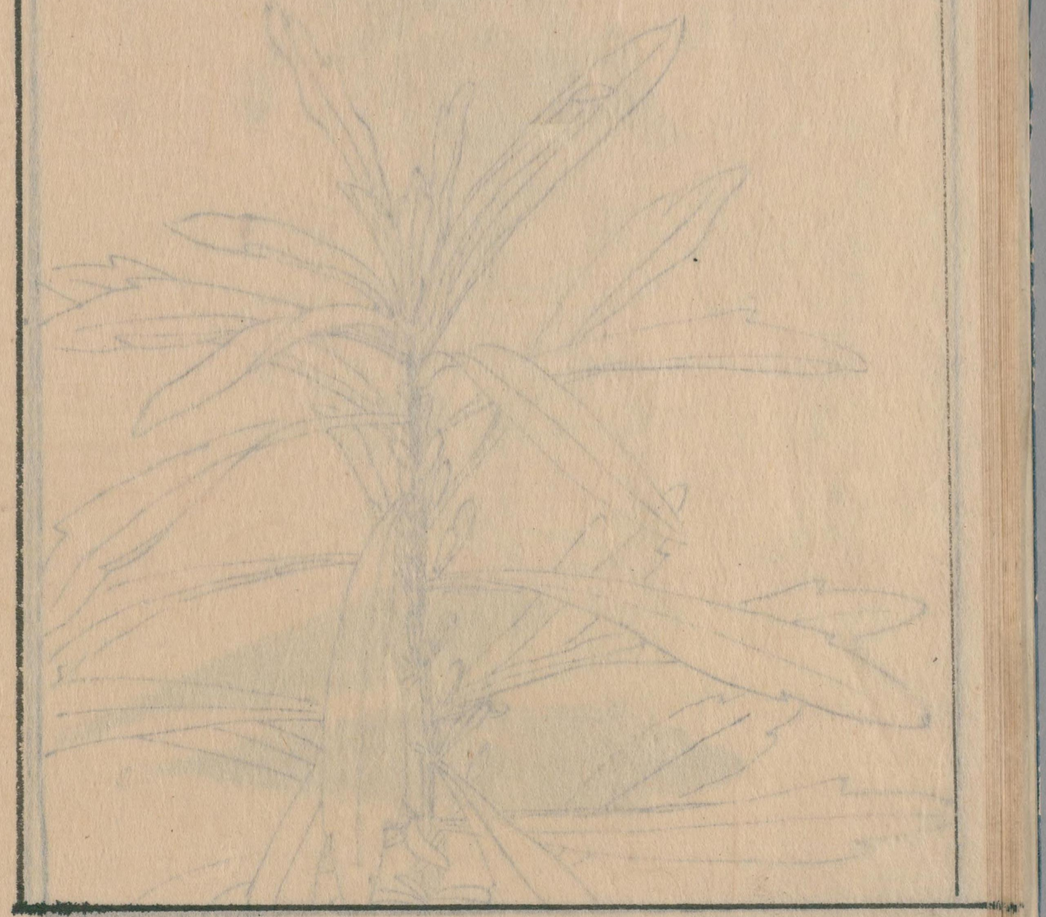
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

夕虹
伊達錦
紅葉川
不老門
更科
金黄臺
岩戸先
坂ノ關
無黙
小締

月宮殿
嚢部山
蘇明山
八ヶ嶽
天津風
關ノ泉
口紅
軍玉
白拷

往來關
達手錦
五印
關ノ戸
倉駒山
黄金光
八印化極上
出雲
靈鷲山



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ヤマギク

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ヤマギク　木曽三尾　リウノウギク
ノガギク　ヤマトギク
ヤマヂノギク　ヤマメギク

龍脳菊　菊譜
日光足尾産ノ花小　丹波亀山産ノ花ナリ

ホラギク
ノギク　江州上野

ミコシギク　　ヒメギク

リウヤウ菊　江ア

イハギク
海邊ノ山中ニ生ス

ギンバセギク　　イハギクノ一種

ハゴロモギク　　モクホニギク

葉層層相疊テ似葉衣故ニ名ノ
莖幹堅硬枝木狀似瞿麥開白花高二三尺
大サ拇指ノ如ニ經年者莖愈大而溢硬地栽葉有子ノ柔滑面背
青色本窄狹未廣葉先鋸歯アリテ數葉攢集作層八九月葉端ニ開
花花味苦微甘葉苦根苦辛葉ニ艾ノ氣アリ

アワギク

ウラジロギク

センニンギク

ハマイワギク　熊野海濵ニ生細葉ニメ有子ノ背白シ

イソヨモギ　千年艾

オホギク

洋菊

御製詩集ニ題ス洋菊四十四種ヲ序ニ云律當西顥ニ𦿥落自擅清華ヲ節到東籬ニ滇澥誰傳逸格ヲ諳慣初聞估舶國擬象香ニ簽名尚記甌登園ニ殊ニ獨樂於是羅含却席ニ難誇舊宅ヲ凡材曾望廻帆欲遣叢書補註ヲ迺訂群芳別譜ヲ因テ標仙植嘉稱ヲ併色賦形圖成妃白儷青之外ニ摘詞抽秘句ヲ就餐英吸露之餘ニ從茲素女奇粧都偏ニ三三幽經ニ奚取封姨好事ニ護持九九霞辰ニ

承露盤 大可尺許　蜜蠟蓮 大六七寸許　紅纖盞 大尺許

桂叢紫 徑尺許　靄香盃 大可七八寸　玉井蓮 大五六寸

鶴翎素 大可六七寸　賽桃黄 大尺許　臙脂帶 大尺許

勝芙蓉 大可七八寸　顫紅翹 徑尺

右摘録四十四種中大花者ヲ

立冬ノ前後開花

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

小菊
千瓣大サ三四分黄花ヲモトヽス其外変色多シコガ子メヌキト云集解須ノ説ノ珠子菊ナリ紅白紫間色数種アリ四月植苗ノ頃雨ニアテヌ様ニスルト葉ヤケズ

金ケイ 黄
紫
コズヱ
ツレサギ 白
メアテ 極ト正ト二種ナリ

ヤヒビト 同
カサヽギ 白 今絶テナシ
ミナモト 薄紫
サカヘ 紅

クレナイ 絶 今ナシ ヨキ平サキ
ハダキヌ
タワムレ 黄
子ズノキ 薄紫上花ナリ

小菊好ハ
尾崎與次右エ門 長久手筋
平岩十郎右エ門

大津八郎右エ門 鍵木丁
井上重右エ門 御下屋敷辰巳ノ辺

カケハシ

サカヘ

コトジ

夏菊

孔雀 カバ大リニテ子咲 立夏後ヨリ咲初
鸚鵡白孔雀ノ次ニ開ク

獅子ケ洞 白

白リウセイ 白

武蔵

黄金ニセキ カバ黄

君ガヨヒ 黄

古今集 蘭奢待ヨリ少シ小ニシテ心ヨレル外白ク黄ミアリ大リニ
アヤニツテ古今ニトヨノ
ニナヅル 孔雀ノ如キイロ

金孔雀 黄孔雀ト同種カ

空蟬

滝ノ糸 白ニ

都紅 赤

待宵ノ霜 ミボリ大リニ

蘭奢侍 大リニ中ノ赤外白
ムツキ 薄紫大リニ

夏菊中輪ノ類

コガネ子リニ コガネセニル
ダニ七 中御村ノ名 黄ノ小リニ

赤ノ都ノ実生
キニトキ

ウラノ金

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

小輪類　夏小菊上ニ
キイメ　サルマナコ心黄外赤小ニ卯月
伊勢小リニ　黒ザクノ小リニトモ芒種頃サカリナリ
黄花　雪白小リニ早サキ
卯月キクトモ

目赤腫痛夏菊花葉陰干煎塩少入洗
夏菊ハ九十月頃植

中菊
雪井皇　黄
古今綴　黄サキサケル
玉蓮　黄蓮ノ如キ弁小花也
葉ゴマノ月　白
綴櫻　クスイロ細弁
都獅子　ノゲノ白背ヨリ見ル
元乙女　弁廣黄上
新ノ千ル松　黄先細
紫雲臺　紫色ヨシ
三ツ車　紅色ヨシ
トウライ紅　モミイロ
玉錦　外赤内白
虎ノ尾　黄花弁細ク多ク切
コトブキ　黄ツカニ
鬼女面　白上
タイラ紅　アサミノ如濃クルイ
御所櫻　サクライロ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ハルギク　櫻ノ散頃ニ開ク白シモト紀州ヨリ来ル志州鶉方酒屋ノ左門ニアリ

清明菊　清明ノ頃ニ開ク紅色夏菊ノ早ザキナリ

元日菊　正月ニ花アリ

三季菊　夏菊ノルイナリ単弁淡紅三寸許四月下旬ヨリ開テ九十月ニ到ル

弥生菊　三季菊ヨリ早ク開ク亦秋ニ至ルモトキハキク。イツニデギク

烏帽子ギク　秋菊ノルイニテ淡紫紅万葉弁皆筒子花ニシテ袋ニ似タリ又葉ニ山椒ノ香アリ一異ナリ故ニ名ク

江戸岩ギク　牡蒿ニ似テ大ニメ厚ク山椒ノ香アリト

アザミギク

ヤニギク

ノギク　熊野加田

ヤニダギク

ソハノ訛ナリ

香氣アリ

寒菊

フユギク

白寒菊　秋菊ノ後レ寒菊ニサキダツ丁子モアリ

ソガギク

山中ニ多ク生　氷野入尾ノ邊ノ山ノ砕ニ生故リガハ

ホラギク

ヤマトギク

茨ノ子菊ト云　白花大如銭花葉微

ハツニグサ

雨水後出芽

ソハギク

紅寒菊 二種アリ一種ハ重弁紅褐寒菊ヨリ小白ヨリ美ヨリ遅ク開ク
カバ大輪寒菊 少シ早シ
一種紅寒菊 単弁丁子花早シ花戸ニテ冬至菊ト称ス英紫紅

一種ノ菊アリ京東山双林寺ニ菊渓アリ 茎高二三尺
葉アフラ菊ニ似青色枝多クメ直上セス兼
ハカモメイリニ似ヌ画ニ寫ヘシ

アブラギク

紅寒菊　二種アリ一種ハ重弁紅褐寒菊ヨリ小白ヨリ黄ヨリ遅ク
用ク　カハ大輪寒菊少シ早シ
一種紅寒菊　単弁丁子花早シ花戸ニテ冬至菊ト称ス黄紅

アブラギク

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

アブラ菊
セニボニ菊　イワヤギク 城州貴船岩屋ニ多クアリ故ニ名ク
菜種ギク　アワモリ 小牧牛山　ゲクハダヲミ
カモメイル 国薬須知　カモメイリ 蛮名　カモメリ 畧
ヲランダギク 元禄ノ初メニ紅毛ヨリ来ル故名 別ニ紅毛種アリ

ムーテルコロイト　ニーテル　ムーテルクリュイド

薏花 柏朴子

野菊 [釋名] 苦薏

山足路旁ニ多シ原野ニハ稀ナリ一科叢生ス雨水前後ヨリ芽ヲ生シ秋ニ至リ高サ三四尺枝ヲ分ツコト最繁シ故ニ千本菊ト呼フ葉ハ花岐多クメ鋸歯密ナリ茎葉浅緑色断レバ其氣艾ノ如シ秋晩花ヲ開クコト甚多シ單弁ニシテ大サ四五分心大ニシテ弁短ク微シク香氣アリテノ黄色ナリ其味苦シ故ニ一名苦薏ト云蓋シ此草ヲカモメイリトスルハ穏ナラズ蛮書ノ圖ヲ見ルニ此ト異ナリ和名ニノギクト呼フモノハ救荒本草ノ鷄兒腸ナリ混雑スベカラズ旋覆花ニモ野菊ノ名アリ

[国薬須知] 主治 眼目ヲ明ニシ脚氣或ハ腹痛痿満手足筋攣ヲ治ス亦花ヲ香油ニヒタシテ名ヲラウリヨカモメリトス肌膚ヲ潤シ和シ金瘡ニモ効アリ

面部ノ小瘡　紅毛種ノカモメイリ花汁白粉ニ和メ傅

脱肛ニ野菊油　薔薇花油等分攪塗

瘰癧ニ野菊花麻油ニ浸置付ル

耳腫痛　野菊花葉汁点

痔　紅毛種カモメイリ花陰干蒸アタヽメ袋ニ入臀痔瘡絶ニ納ル

久痢ニテ肛門ハレ痛ニ紅毛種カモメイリ花ヲ油ニ浸置キヌニ包付ル

小兒髪瘡及一切湿瘡　カモメイリ花霜一銭ケイフンニ半銭合セ傅

陰門一切腫物尻穴ナドノ腫物ニヨシ　紅毛種ノカモメイリ花麻油ニヒタシ置付ル

野菊ハ京八瀬高臺寺ニアリ

紅毛種カモメイリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

大和吉野山産

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

野菊一種

黄花

京都八瀬ニ自生多シ

大峰吉濃山ニ

イヌヨモギ

菴藺

イヌヨモギ　キリヨモギ 江戸　フサヨモギ

比岐與毛岐 輔仁本草　波々古 同上　フヂヨモギ 江戸

真珠蒿 郷薬本草　藺蒿 菜性奇方　揜閭子 遵生八牋

【釋名】覆閭　菴蘆子 楊玄操上音菴下音閭

山中ニ生ス　善師野ト土田ノ間　藥田カツベノ邊　勝山觀音ノ邊

伊吹山

宿根ヨリ叢生ス葉互ス形菊葉ニ似テ小ク断レハ艾ノ氣アリ莖二三尺ニシテ秋ニ至リ穗ヲナスヿ艾ニ似リ

ノコギリサウ

著

ノコギリ草　アヽクサ 古名　メドクサ 同上
メドギ　ハゴロモ　ガンギサウ
モシホグサ　カラヨモギ 勢州　ヤヽクサ 江州
サヽヨモギ 備前　コサンミチ 同　チトメグサ 同
ノコギリノハ 越前　子イバ 木曽贄川　コロモクサ
クジヤクサウ　チヾミギク　コロモサウ

彖雪 瑯琊代醉編　龜著 名物法言　靈草 類書纂要
[輔仁]著實 仁諝音尸蘇敬注云以其莖爲筮者陶誤以楮實爲之
柠實　穀實　楮實
著眞　著實　私實 以上釈薬性

宿根ヨリ數十莖叢生ス高サ三四尺葉ハ濶サ四五分許長サ三四寸細ク深クキレ鋸齒多シテ繁密ニ互生ス夏月莖端ニ小枝ヲ多ク分チ數十花攢簇シテ蓋ノ如シ一花ノ大サ三四分五六瓣ニシテ中ニ黄心

著一種　蝦夷産

アリ瓣ハ浅紫色又紅アリ白花ノモノハ野生アリ紅花ノモノハ北土ニ自生アリ是真ノ著ナリコノ草莖正直ニメ枝ナク年ヲ経ルベー根五十莖ニ過ク仇筮占ヲナスモノハ此莖ヲ用ユベシ今ハメドハギヲ代用スメドハギハ救荒本草ノ蘵蒿ハコロモハ花ヨリモ葉ヲ愛ス天人ノ羽衣美ナル意表草ヒ云葉形ヲ以テノムコギリ草クゾヤノ草ノ名アリ花形ヲ以テナヅ、ミギノヒナギクトヲ細葉集リ繁ル故コトノハヨカキアツメシメモシ忠草ノ哥意ヲ以テモシホノサト云武州行徳邊ニアリ

著

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ハゴロモサウ　木曽奥川村根之上

善一郎　寫生

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

艾
ヨモギ ヨクモユルキト云説アリ サシモグサ ツクロイグサ
ヨゴミ モチグサ 加州 フツ 薩州
ブツ 肥前
白蒿 和方書 ノヤ 蝦夷
アルテミシア 羅
ベイフート 蘭 シントヤンスコロイト ロウズイ 以上和蘭本艸
肚裏屏風 書耕録 病草 事物異名 半草 名物法言
女蘞 物理小識又報之部ニ女蘞ノ本條アリ又鼠麹草ニモ女蘞ノ名アリ皆同名ナリ
釋名 冰臺 爾雅 醫草 別録 灸草 埤雅
艾蒿
輔仁 蒿艾 是蒿艾 閻白毛艾也
輔作 艾葉一名白艾 朝艾 汪組名疏文得者也已上 和名與毛岐乃 和多
蘿 吐討反 兼名苑

山野ニ自生多シ葉ノ面深緑色ニシテ背ニ白毛アリコレヲ乾シ揉ナハ葉ハ
皆砕ケ粉トナリ落チ背ノ白毛ノミ残リテ綿ノ如シコレヲ熟艾ト云
和方書ニ白葉ト名ク立春後出芽
集解 蘄艾 蘄州ノ艾ナリ苗長大ナリ苦味アリト云
附録 夏臺 時珍ノ説ニ従フベシ正字通ニモ艾ノ一名トス
國藥須知 主治 瘧疾ニ宜シ黄疸ニモ効アリ疫后黄發スルニ痰飲支飲
ニ宜シ 艾ノ莖幹主治 莖ハ脱肛腫痛痰喘ニ功アリ瘧ニモ宜シ脚氣亦
佳ナリ亦眼目ヲ洗フベシ
伊吹山ニ尾張様御用有之事アリトテ山中ニ三ノ許尾張様御領分トシテ
除テアリ先年御用有之其後御用無之
サシモグサトテ云ハ別ナリ
ヨモギ島ノ艾ハ莖紫色ナリ
艾綿 ヨモギノ枝ニ綿ノ如キカタマリ生スルモノナリ
洗陰門腫痛 艾葉五匁防風三匁大戟二匁煎洗
痰 艾葉初生ヲ裁置不浄キ肥ニテ肥シ五月五日夜ツユヲ受六日ニキザミ飯
ノユゲラアテ三日陰干又日乾シ未空心湯ニテノム日三度

頭瘡ニ艾葉霜香油ニテヌル
打撲 艾酒ニ浸シ煎シ洗フ
腹痛ニ艾ヲ粉ニシ湯下
喉痺ニ生艾汁灌ク
アカギレ 艾葉霜松脂火ニテトカシ付ル
産前後頭痛又能血ヲ納ム 艾葉八月採陰干黒ヤキ好酒ニテ火ヲ消ス ワニ
ニ一ハイ黒豆イリ皮ヲ去好酒ニ浸シ後酒捨テカハカシ末カサニ一ハイアカザ実
八月採陰干霜好酒ニテ火ヲ消汁ノワニニ一ハイ右三味ツボニ入置用
目心痛ニ艾葉黄連煎服
肥瘡ノ内攻ニテ腫氣甚ニ艾葉煎用
久瘡不瘥 艾葉陰干揉取細者黄柏霜フルキ大ブシノ腐タル霜等分末
陰戸腫痛 艾葉蓮葉煎湯以浣之
老少白痢 艾葉乾姜煎服
中便通薬 艾莖大タカラコロ莖大ミソハギ莖大野生ノ井中黄栢小甘草小煎
爛目 艾葉ヨクモミテ一匁ムイフシ三匁 土器ニ入霜ヨクスリ乳汁ニテトキサス
漆瘡 艾葉霜麻油ニ和ノ付

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

小産血崩艾葉濃煎

産後古血不下艾葉一夕アカサ三夕サ、キ四夕

眼腫痛婦人血眼

新産血止既将死生艾八夕水一升煎取二合冷服

喉痺生艾汁灌

胸ヲ押下ゲモノナリ專草療ニヨシ

吐血下利婦人漏血ヲ止ム

和蘭芋鏡輕ク經閉ヲ通ス子宮ノ瘀血雍滞ヲ除掃シ小便ヲ利ス處女病悪液腫萎黄病等ニ良験ヲ称スル水煎ノ腰胯陰處ヲ蒸温ノ往閉ヲ通ス

脫肛艾葉煎ジ腰湯ニテ木賊霜打テ入ル

モグサ モエグサノ畧ナリ

白蘗 和方書

熟艾

白艾 附方

艾綿 医学小傳

白熟艾 同上

艾絨 天工開物

モグサニ製スルニ原野自生短小ナルモノ佳ナリ蘇頌モ以苗短者為良トイヘリ其海邊ニ生スルモノ殊ニ療ニ香多シ故ニ唐山ニテハ蘄州ニ生スルモノヲ上トス蘄艾トモ李郭ニテ艾ノ種アリ江州伊吹山ノ艾短小ニシテ香氣甚シ故ニソノ熟艾最上品トス因テ今モ世人伊吹モグサヲ上品トスレドモ然ラズ今ノ伊吹艾ハ蕃蒿ニテ艾ニアラズ用ベカラズ

モグサハ蕨葉ヨシ三月三日ニ取ヲ上品トス次ニ五月五日ドトル野艾ニテ製スルモノ上品ナリ海艾ト云海島ノヨモギ海邊自然生ノ艾ニテ熟艾ヲ製スベシ上品ナリ海島ニ生スルモノ功勝ルナリ淡路ノ産上品

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ナリ淡路ヨモギト云歟州ノ和ナリ上ニ云
用茶須知續編綿艾即熟艾モミヌキノモグサナリ艾葺ル者上ニ
朱肉ノ製法古今秘苑遵生八牋等ニ熟艾ヲ何篇モ煮テミルルヲスイ
迫煮サラシ朱肉ヲ製ス印ノ傍ヘ黄色ノミミルハ艾ノ製アラキユヘナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

艾　白山産

蓧蒿　陸璣毛詩疏

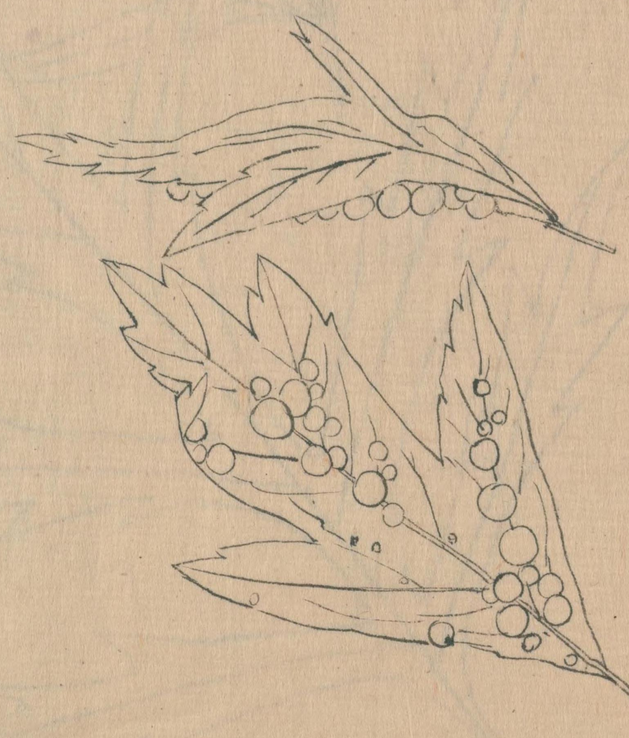
イブキヨモギ
ヌマヨモギ
ウラジロヨモギ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

苗ノ高サ一丈餘ニノ葉モ長大ニシテ
葉脇ノ白毛殊ニ多シ故ニ又ウラジロ
ト呼ブ香氣ホクヒテ艾ト異ナリ

蝦夷トウダイ産
方言ノヤ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用



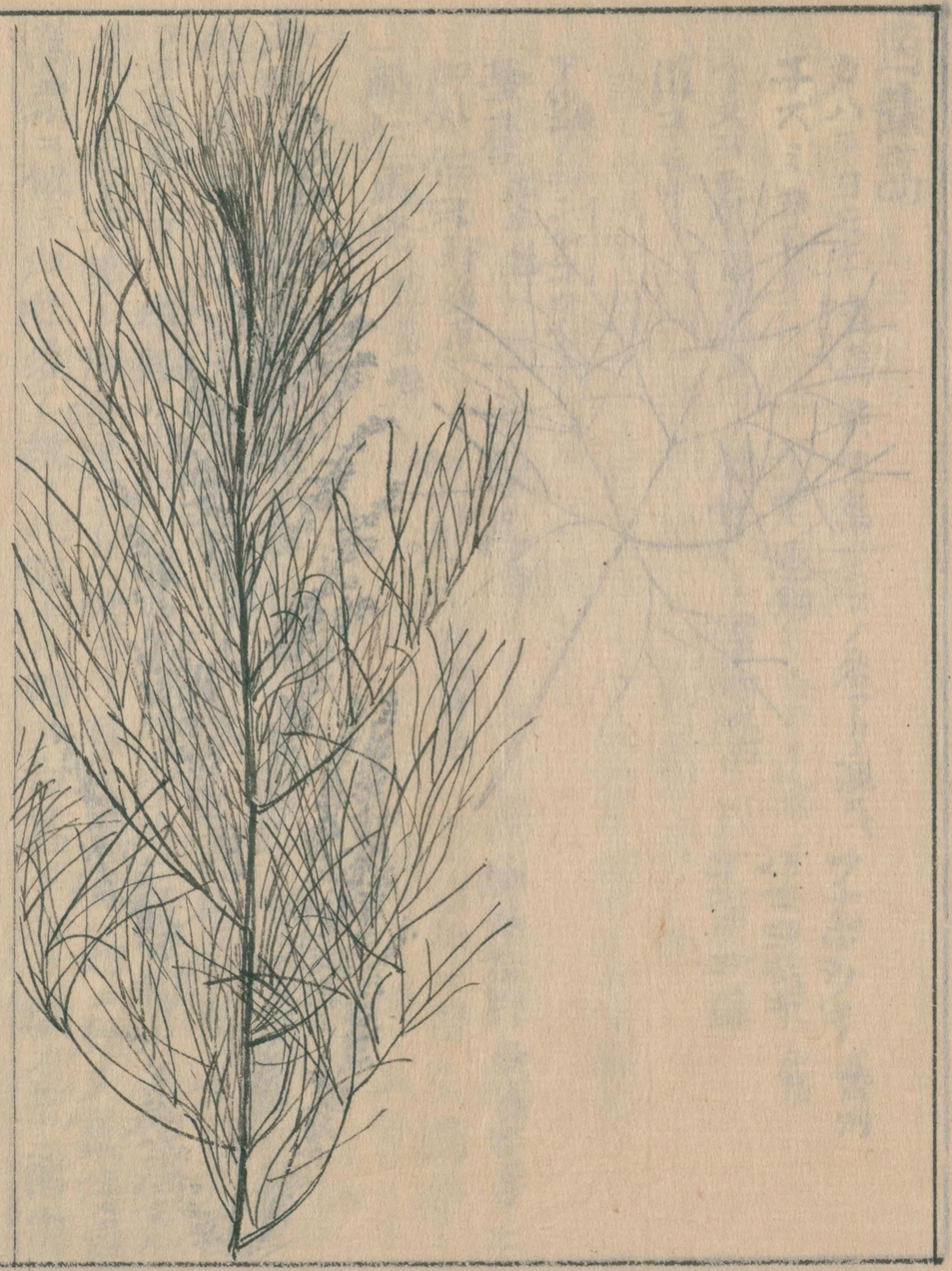
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

木賛贊川ノ水澤ヒナタ澤又タルガ澤ニアリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



木曽御嶽　田原産

国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

茵蔯蒿

カハラヨモギ 青蒿 黄花蒿ニモコノ名アリ混ズベカラズ フナボウキ 藝州

ネズミヨモギ ユギ 遠州 ハマヨモギ 加州

イヌヨモギ 和州同名アリ ボヤイ 和多郡久村 ゴミグミ草

川ヨモギ

アツブミニシチコロイト

莖蘆 正字通 著蒿 日 加外左只 御葉本草

加外作只 村家方 加火老只 採取月令

輔仁 馬先 釋藥性

山野倶ニ自生多シ山ニアルヲ山茵蔯ト云野ニアルヲ野茵蔯ト云家ニ種テ薬用ニ供シ食料ニ入ルヽヲ家茵蔯ト云別種ニアラズ生スル所ニヨツテ名異ナリ 本邦ハ山野ノニツノミニテ家茵蔯ハ希ナリ初ニ生スル葉ト茎上ノ葉ト形色異ナリ秋ヨリ春マデノ苗ハ地ニ就テ叢生ス青蒿葉ニ似テ白毛多シ故ニ此嫩ナル時ヲ白蒿ト名ク頌ノ説ニ階州

一種白蒿ト云是ナリ救荒本草ニ白蒿ト云モ茵蔯蒿ノ嫩葉ヲ指ス本條ノ白蒿ト同名異物ナリ春以後漸ク臺ヲ抽テ高サ二三尺ニモ至ル葉互生ス形漸ノ細クナリ梢ニ至リテ愈甚絲ノ如シ狀チ茼蒿葉ニ似タリ深綠色ニメ白毛ナシ梢葉岐分ス故ニ八角茵蔯トモ夏秋ノ間枝梢葉間ニ花ヲ生ス甚密ニメ實熟シ落テ自生ス其莖ノ本ハ枯レズメ更ニ嫩葉ヲ生ス又根ヨリモ新葉ヲ生ス皆白毛アリテ細ナリ花ハ艾ノ花ニ似テ至テ小ク色白シ秋深テ苗枯ル因テ再葉ヲ生ス故ニ茵蔯ノ名アリ又青蒿ニモ茵蔯ノ雜ルアリ二草ノ梢葉似タル故ナリ宜ク分別スベシ

茶店ニウルモノ皆子ナリコボレイニチニトモ云葉ヲ自ラトリテ用ユベシ

アヲムシノ多キ所ニ茵蔯ヲ置ケバアブラ蟲ヲ去ルトモ云

圖藥須知 主治黃疸ノ君藥ニテ痛風ヲ洗フニモ宜シ

茵蔯蓋イニチニラタキタル灰ヲ水ヲタラシ煎ジツメルナリ

風疹茵蔯蒿濃煎洗

ノ外茵蔯葉烏賊骨黃柏酢調敷

白禿茵蔯霜香油調ヌル

アサギリサウ

京師山本永吉アサギリ草ヲ以テ白蒿ノ本條トス此ハ校荒本草并本草集解ニ似茵蔯トアリニヨル

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

カハラニンジン

肉茵蔯　江戸小島ヨリノ手紙ニ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

青蒿

釋名 草蒿 本經　方潰 本經
𦵣蒿 蜀本　香蒿 衍義
菣

江河及海邊ニ多シ秋月子落テ自ラ苗ヲ發ス初ハ地ニ就テ叢生ス葉ハ胡蘿蔔葉ニ似テ毛茸ナク深緑色微臭アリ冬苗ヲ生メ春ニ至リ薹ヲ抽ヅルヿ高サ五六尺葉ノ形漸ク細クナリ梢ニテハ絲ノ如シテ茴香ノ梢葉ニ似タリ脚葉ノ形ト大ニ異リ夏月枝末ニ花ヲ綴ル繁シ密ニシテ穗ノ如シ花ノ形ハ天名精ノ花ニ似テ小ク黄蘂多クアツマリ大サ一分餘後蒂中ニ細子ヲ結ヒ苗根共ニ枯ル神麴ニ用ユル青蒿ハ此草ヲ用ベシ青蒿ノ花ハクソニンジンヨリハ大ニシテ黄蘂多シ

小世瘡青蒿煎洗

和蘭薬鏡アルテミシア アブロタヌム 羅 アヘリウイト 蘭 試効 穂及葉ヲ用苦味香竄微收斂シ疏解浄刷利尿發汗殺蟲ノ効ヲ称ス大抵アルセムノ如シ○經閉ヲ通シ萎黄病處女病白帯下痛風

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

クソニンジン

ニ効アリ○肝脾ノ壅塞ヲ疏解シ頑滞ノ閒歇熱及黄疸ヲ治ス末トシ服シテ左良ノ小兒頭瘡浸淫瘡ニ用テ盛リ腹部ニ貯メ小兒驚症ヲ治スノ水煎メ洗葉若クハ塗葉トシ惡性ノ疥癬乾癬中兒頭瘡等ノ皮膚病及諸毒刺咬ヲ治ス

クワニンジン
カワラヨモギ
バカニンジン 津軽
ゴキヤウ 常州
カラヨモギ 同上
ヤマニンジン 仙臺
コムケ 播州

黄花蒿

黄蒿 序例ニヲ黄色ニナルヲ黄蒿トヲ皆同名ナリ
釋名 臭蒿
河邊沙地ニ多シ又人家ニモ自生ス香蒿ヨリハ葉細ニノ花又多クシテ細カノ色黄ヲ帯テ青蒿葉ノ緑色ナルニ異ナリ臭氣強シ高サ三五尺花実ハ青蒿ヨリ後レ細小ニノ茵蔯蒿ニ似タリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

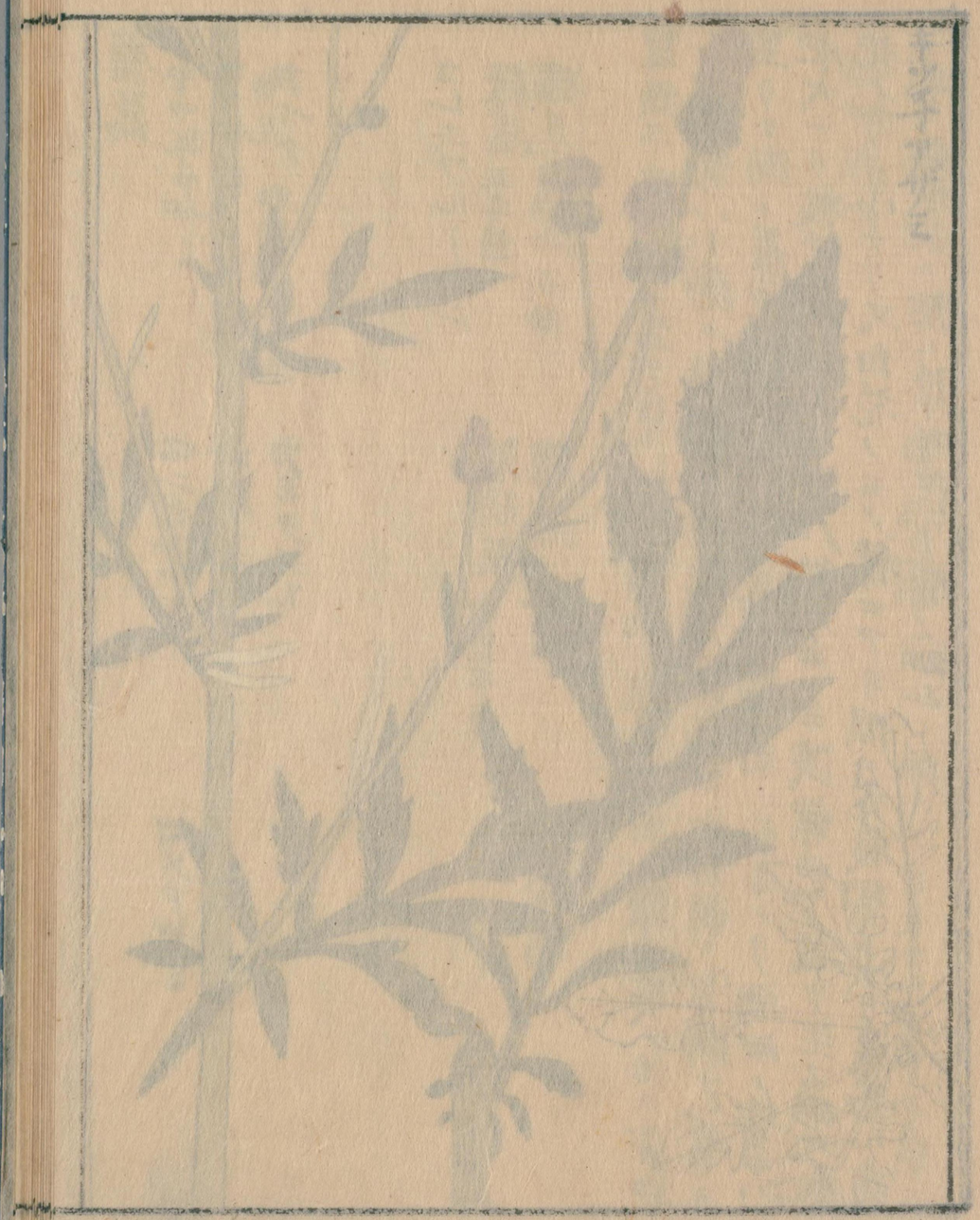
ミロヨモギ
ミラヨモギ
ハヽヨモギ
カモイノヤ 蝦夷
ノヤ同
ビエノヤ同

白蒿
白蓬 大倉州志
白艾蒿 附方
旁勃 埤雅
游胡 同上
茵蘼蒿 通志畧
山茵蘼 同上

游湖 通雅

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



佐渡河原田ノ海濱ニ産ス奥州ニモ蝦夷ニモアリ苗及花実ハ常艾ノ形狀ニ同シ葉ハ巷蒿（ヨモギ）葉ニ似テ厚ノ面背共ニ白毛多シ食療

由朗 同上

釋名 蘩 爾雅

蒿 音南

輔仁 蘩蘩蒿 仁諝中字音波 蘇敬註

彰劻 神仙服餌方

京師山本永吉ガ說 叉皮三辰

白蒿ニ的當ナリトイヘリ

鼠麴一種千ンコノ外ヲ白蒿ニ充ルル說アリ非ナリ

彰劻夏小正傳作旁劻アサキリサウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

蘆蒿
キツ子アザミ
コアザミ 三洲吉良邊
カニナ 神菜 神無月ニ生故名

セニボニヤリ
女郎アザミ
カミヲコシ

コレニブルーメニ
莪蒿 正字通
釋名 莪蒿 爾雅

泥胡菜 救荒本草
蘿蒿 同上

ヒメアザミ

夏後子落テ秋ニ至テ自ラ生ス初ハ地ニ就テ叢生シ蒲公英ノ生スルガ如シ葉ノ形ハ小蘭ニ似テ面深緑色背ニ白毛多シ質軟ニシテ刺ナシ春ニ至リテ漸ク莖ヲ抽テ高サ三五尺瘠地ノ者ハ苗小ナリ濕汝ノ地ニテハ肥大ナリ枝葉共ニ互生ス四月枝末ゴトニ淡紫色ノ花ヲ生ズ形大菊花ノ如ニメ小ナリ又白花ノモノ稀ニアリ倶ニ花後蒴トナリ乾落ル處ニ生ジ苗根共ニ枯ル葉味苦シ臆ノ如シ

抱娘蒿

貝原翁ノ說ニヨメナヲ以テ蘆蒿ニ充ルハ非ナリヨメナハ救荒本草ノ雞兒腸ナリ

ミホガマサウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

馬先蒿
ニホンガマサウ
トサカバナ
波波古久佐 輔仁本草

ニホンガマキノ 江戸
ヲドリサウ 江州上野
トサカグサ

虎麻 莞蔚 本草蒙筌
釋名 馬新蒿 唐本
爛石草 同上

馬矢蒿 本經
虎麻

ノコギリサウ 江州
トツサカ 木曾叢原

練石草 別錄
馬屎蒿 証類本草

山中ニ多ク生ス向陽溪側ニ多シ春宿根ヨリ苗ヲ生ジ高サ一二尺葉形
榆葉ニ似テ長ク皮深クシテ細鋸歯毛莖アリテ枝葉繁布ス八月葉間
ゴトニ花アリ大サ六七分豆ノ花ノ形ニメ扁(ヒラ)ニシテ扁(ヒラ)ニ彫(ホル)スルカ如シ紅紫色花後
ニ小扁莢ヲ結フ長サ二三分ニシテ尖レリ内ニ細子アリ
花葉共ニ美ナリハニテ見ルトキハ意ニテ塩釜草トモ名ク
一種御岳田ノ原ニ生スルモノハ高サ四五寸ニ過ギズ
養老笙ヶ岳ニアリ 濃州神淵ノ長谷ニアリ 尾州ニノ宮ニアリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ミホガミサウノ一種
御嶽田ノ原三笠山産
白花ヲ開ク
莖葉トモニ紫色ナリ

参州猿投山ニアリ　城州山中越ニアリ　芳生ニアリ
濃州川浦ニ坂ヲコシ北ヘ下ル處ニアリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ヨツバシホガマ
四葉對生シ葵紫色梢頭ニ紫花
アツマリヒラク
白山御岳等ノ高山ニ産ス

ハナワラビ
カタワラビ 和州
ニモワラビ 木曽 三州 尾州
ワラビバニンジン
ゼワラビ

フユワラビ 江戸 木曽

カゲワラビ
トコワラビ 越後
タヽワラビ 濃州 久田見

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

陰地蕨 医学小傳ニ厥ヲ蕨ニ作ル
地茶 医学小傳

山野共ニアリ陰地ニ生ス秋前舊根ヨリ葉ヲ生ス形蕨葉ノ如ニメ至テ小ノ厚ク深綠色一根一葉肥ルモノハ二葉ヲ生ス又中葉ナルモノ大葉ナルモノアリ共ニ別ニ一莖或ハ二莖ヲ抽テ高サ一尺許梢ニ枝ヲ分テ粟粒ノ如キ者多ク綴ル初ハ綠色漸ク黄色ニ變ジ黄粉ヲ出ス是其花ナリ粉落盡キ春三至テ其穗枯ル冬寒氣甚キ年ニハ早ク枯ル夏ニ至レバ葉モ亦枯ル根ノ形杜蘅ニ似テ微ニ粗ク淡黄色

花ヲ小兒ノ腹痛ニ用ユ

赤白下痢日ヲ經テ不治ニ此葉ヲ汁ニ煮食ニ三度ニメ治

葉ヲ湯ニ漫ス物又味噌汁ノ實トニテ食ス

蝦夷産

ナツノハナワラビ
アヽワラビ 齊王竜

蝦地巌一種

深山幽谷ニ生ス春旧根ヨリ苗ヲ生ス一根一莖高サ一尺餘ヲメ其上ニ葉アリハナハラビノ葉ニ似テ三葵ヲ分チ其三ツニ分レタルトコロヨリ花莖出長サ六七寸小枝ヲ分金粟ヲ綴ルカハナワラビニ似テ長ク綴ル根モハナワラビノ如シ花ハ四月ニ開キ秋ノ初枯ル

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

牡蒿

オトコヨモギ 本草 トヨギ 越後ニテハ七月ノ聖霊祭ニ此蒿ヲ用ヒテ箸トス

カラヨモギ ノギク 奥州

ゴキ 三州西尾 ゴギヤウ 同熊野加田 ヨモギガラ 江州上野

ハワケグサ 初生ノ葉頭ヲ劈メ三ツニ分故ニ名 クッタリ 蝦夷 ペツケノヤ 蝦夷

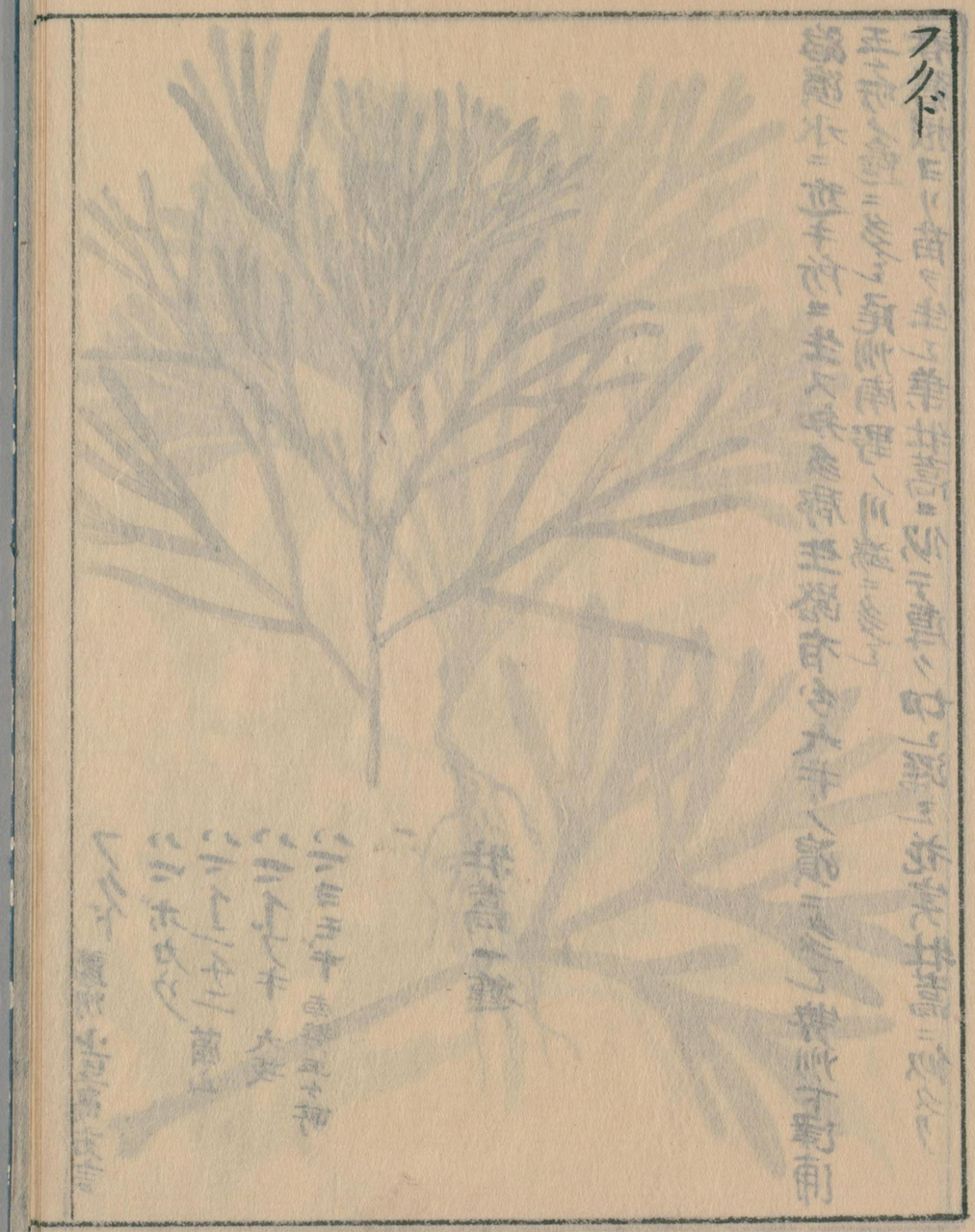
釋名 劈頭蒿

山野ニ多シ 葉ノ形細長ニメ末ノ方微シヒラキテ深キ細鋸歯多然シテ尖リ葉頭劈リナクシテ切リソロヘタルガ如シ故ニ劈頭蒿ノ名アリ春以後蔓ヲ抽テ高サ二三尺葉密ニ互生ス脚葉ニハ白毛アリ梢葉ニハ葉ナク並ヲ抽テ高サ二三尺葉密ニ互生ス脚葉ニハ白毛アリ梢葉ニハ葉ナシ夏月枝ノ末ゴトニ小黄白花ヲ開キ末ハ穂ノ如シ形茵蔯蒿ノ花ニ似タリ子モ亦相似タリ秋ニ至リ熟ノ莖枯ル直ニ根上ヨリ新葉ヲ生ス此草莖直ニシテ故ニ箸ニ作用ユルニ入ル

熊野ニテ嫩葉ヲ食用トス

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

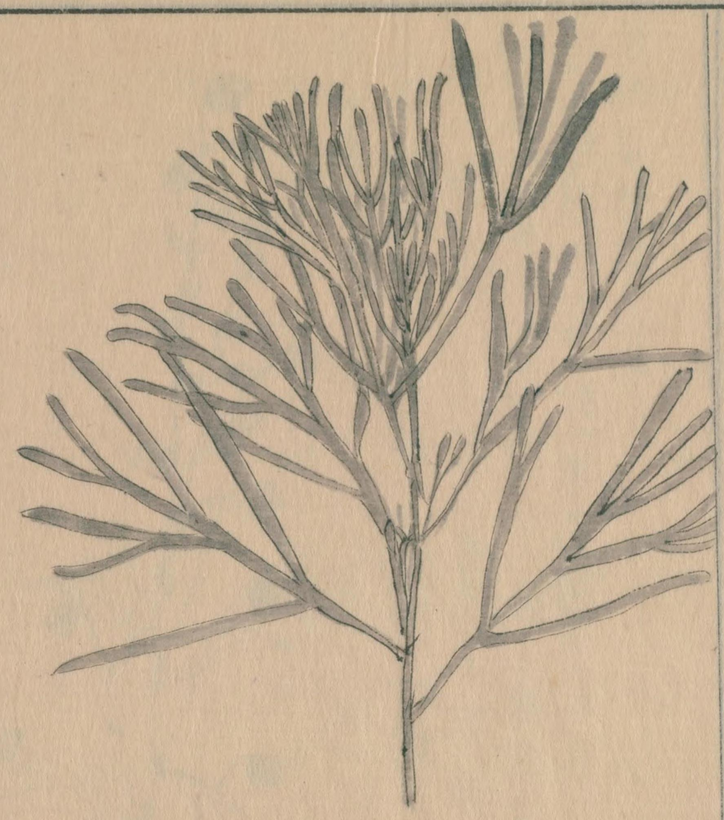


フクド

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

フクド



フクド 豫州 岩島方言
ハヽボカリ
ハヽイヽチヽ 蘭山
ハヽイブキ 大坂
ハヽヨモヾキ 南勢五ヶ所

牡蒿一種

海濱水ニ近キ所ニ生ス知多郡生路有ノ大井ノ濱ニ多シ勢州下津浦五ヶ所ノ處ニ多シ尾州南野ノ川湯ニ多シ春蕾根ヨリ苗ヲ生ス葉牡蒿ニ似テ厚ク切レ深シ花実牡蒿ニ似タリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ヤクモサウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

茺蔚

ヤクモサウ 益母草 通名
ニガヨモギ

メハジキ 目ヲ明ニス故ニ目ハジキ甚明ノ意ナリト云説アリ
ヤクモグサ 江州上野

千層塔 医宗粋言
透骨草 救荒本草
目非也叱 郷薬本草
小胡麻 本草必讀
〔釋名〕益母 本經
蓷 爾雅
木札 本經
夏枯草 外臺

臭鬱草 夏枯草正誤
天芝麻 同上
野蘇子草 訓蒙字會
蓷 通雅
益明 本經
野天麻 會編
鬱臭草 圖經
土質汗 綱目

負擔 附方
鬱臭苗 同上
反魂丹 備州府志
貞蔚 別録
猪麻 綱目
苦低草 同上

自生ノモノ原野ニ多クアリ秋子落テ自ラ苗ヲ生ス初ハ地ニ就テ叢生ス葉形圓ニシテ岐多ク草烏頭アマトリカブト葉ニ似テ薄軟ニシテ毛茸アリ春以後ハ莖ヲ抽テ高サ五六尺ニ至ル莖四稜ニシテ葉對生ス莖上ノ葉ハ漸ク長

ノ梢ノ葉ハ艾葉ノ如クナリ脚葉ノ葉形圓ナルニ異ナリ秋葉間コトニ
節ニ多クナラビテ花ヲ開ク大サ三四分淡紫色ニノ微ク紅色ヲ帯フ形
積雪草ノ花ノ如花後実ヲ結フ其ノ蕚ゴトニ四粒アリ集解ニ如同萵子
ト云ニヨノ合ヘリ即茺蔚子ナリ其形小長ニノ四稜アリ唐山ヨリコレヲ
巨勝子ト名ケ渡ス漢渡ノ偽物ナリ巨勝子ハ烏麻子ナリ故ニ巨勝子
圓ニハ烏麻子ヲ用ベキ事ナルニ世上ノ賣薬巨勝子圓ニ多ク茺蔚子ヲ
用ユルハ舶来ノ巨勝子偽ナルニヨリテ誤ルナリ時珍モ薬肆往往以作巨
勝子貨之ト云本草必讀ニ近世以茺蔚子為小胡麻遂竟称巨勝以訛
傳訛不可勝言ト云巨勝ハ茺蔚ニ非ル了明ニ辨セリ又胡麻ノ集解
ニ詳ナリ然ルニ本草新編ニハ巨勝子非胡麻ト云ハ大ナル誤ナリ薬肆
ニ賣ルモノ皆和産ナリ苗ヲ益母草ト云実ヲ茺蔚子ト云苗ヲ賣ルニ
多ク鐵刀ニテ剉テ乾カス然レ𪜈此草ハ銅鐵共ニ忌ム故ニ自製ノ用ユルニ
ミクハナミ

輔仁　大札本條　天麻草　苦麻已上二名茺蔚子苗ナリ者皆婆方

虎麻　馬新蒿　馬矢蒿已上贅凝

萑蓷　臭穢菜已上釈菜

國薬須知　主治婦人經行不順血塊血積臍傍疼痛帯下阴腫崩中
漏下産後腹疼小便不利者

血證ヲ治ス

乳癰　益母草莖葉根主方ヘ加ヘル

血道　益母草ミツバセリ霜等分酒下

散疔瘡　メハジキ霜イモリ霜醋或酒調敷

帯下　益母花一匁ツヽ白湯下

丹毒　益母搗泥敷

五痔　益母草霜川ウナギ骨共霜等分用

小兒痔　益母霜川ウナギ霜等分用

瘧　益母草忍冬等分煎用

腫物ヲ消ス

積腫散　益母陰干霜水調敷

瘧　益母水酒煎

痢　益母陰干湯下

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

鼈菜　藏器曰生江南陰地似益母方莖蓂節白花
キセワタ

龍頭草　炮炙全書ニ花形竜頭ノ如故名トス

山中ニ生ス　伊吹山　總州小金原　木曾三留野ヨリ奥川へ入ル路ニアリ
武州長崎村

鼈菜

苗高三四尺許大暑ヨリ立秋前後頂花ヲ開ク淡紫色又白花モアリ
花味苦根味微苦葵ニ似トモニ後毛莢アリ莖四稜ニシテモ
ノアリ

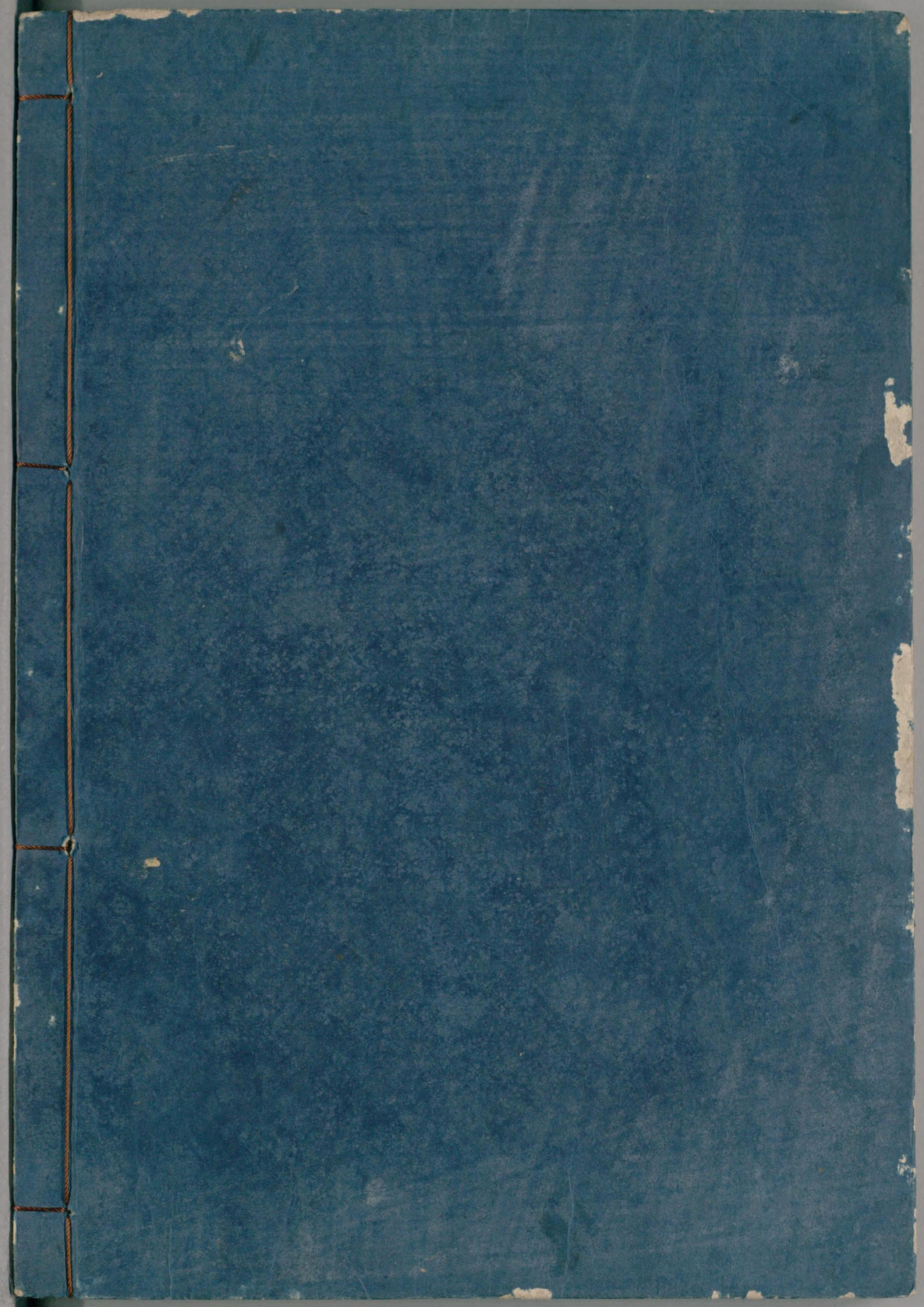
鼈菜一名天麻草　白花ノ莖蔚雜草類五毋麻ノ條

両説アリ藏器ノ説ハキセワタナリ時珍ノ説ハ白花ノ益母草ナリ
藏器ノ説ヲ覆トス春舊根ヨリ苗ヲ生ス胸葉ハ益母草ノ葉ニ類
ノ厚ク梢葉ハ漸ク變ノ繽粉葉ニ似テ鋸歯大ナリ秋ニ至リ莖ヅヽニ
花ヲ開ク花後莢内ニ四子ヲ生ス莢扇子ヨリ大ナリ四稜ニメノ長ニ
炮炙全書ニ花ノ形竜頭ノ如故名龍頭草ト

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用